



学校だより

ソウルの風

平成29年3月号

ソウル日本人学校

文責 田中 栄一

お世話になった先生方の紹介

平成28年度文部科学省からの委嘱期間を終え、私たちの学校を支えていただいた8名の先生方とお別れすることになりました。

本校の中心的な存在であり、子ども達のためにご尽力頂きました。身体に気をつけられて着任された学校でも「たくましく、心豊かに、世界に生きる子ども」を育てて頂きたいと思います。これからのご活躍を期待しています。



ハングルの表示に慣れることからソウル生活が始まったことを思い出します。簡単には出会うことのできない、全国各地の日本人学校の子もたちと出会うことができ、とても貴重な経験をさせていただきました。幼稚部から中学部までが一緒の校舎で学ぶことも日本では経験できないことだと思えます。様々な経験や出合いを大切にしていってほしいと思います。あっという間の3年間でした。どうもありがとうございました。
(北海道 黒田 洋子先生)

真の国際理解を実現させるために大切なのは、何よりも「人と人との交流」です。歴史や政治を学ぶことも大切ですが、その国の人と接するときは、それにとらわれず、目の前の人に興味を持ってみてください。「あなたの言語の範囲は、あなたの世界の範囲でもある」これはある哲学者の言葉です。生きた英語に触れ、世界を広げてください。
(埼玉県 玉神 順哉先生)



1年目は2年生、2年目は4年生の担任をさせていただき、来年度はこの学年が5、6年生となります。高学年として小学部を引っ張っていく姿を見られないのは少し残念ですが、日本から応援しています。ソウル日本人学校で、様々な経験をさせていただいたことに感謝しながら、新しい環境で頑張っていきたいと思えます。3年間お世話になりました。
(東京都 福田 哲先生)

みなさんに「はじめまして」と挨拶をさせていただいてから、もう3年が経とうとしていることに驚きます。「楽しい時間はあっという間」と、子どもたちとよく話をしますが、本当にその通りで、私にとっての3年間は、あっという間の3年間でした。それ程の充実した日々を送ることができたのは、ここで出会った方達のおかげだと思っています。三年間、お世話になりました。ありがとうございました。

(兵庫県 奥谷 裕子先生)





間もなく帰国となりますが、たくさんの思い出とともに、すがすがしい気持ちでここでの任務を終えようとしています。私が教育活動に専念することができたのは、保護者の皆様のご理解とご協力、そして、子どもたちの笑顔のおかげです。3年間ありがとうございました。

ソウル日本人学校は最高に素晴らしい学校でした。ここでの経験を鳥取の子どもたちの教育に生かします。정말 감사합니다 (鳥取県 竹本 晴哉先生)

ソウル日本人学校に赴任した時、小学校の経験しかない私は、背が高くて大きい中学部の生徒に圧倒されそうになりました。しかし、その生徒が、立ち止まって深々と礼をして「おはようございます」と挨拶してくれた時には感動さえ覚えました。そのうちに、小学部の子どもの中に、このような挨拶をする子が出て来ました。上級生の姿から自然に学んでいるのだと思いました。幼稚部から中学部までの子ども達が一つ校舎で学べるという環境は素晴らしいです。3年間お世話になりました。ありがとうございました。(埼玉県 井上 康子先生)



この3年間は、日本国内では味わえない教員生活でした。教えることの難しさを痛感するとともに、日本と近くて遠い外国『韓国』ライフも堪能しました。こども達や保護者の方に感謝するとともに、みなさんのこれからの成長や発展を楽しみにしています。私も、帰国して3年間の経験を少しでも地域や社会に返せるよう努力したいと考えています。ありがとうございました。(埼玉県 中野 祐嗣先生)

2年間お世話になりました。明るく元気いっぱいの子どもたちに囲まれて、充実した2年間を過ごさせていただきました。韓国にいるからこそ感じる事ができた日本の良さや、韓国の良さ。人と人のつながりを今後も大切に、歩んでいきます。ソウルの青い空いっぱいのありがとうをおくります。

カムサハムニダ。(千葉県 西田 伸子先生)



3・4月の主な行事

3月の主な行事予定

3月11日(土) 第45回 卒園・卒業証書授与式
3月13日(月) 修了式・離任式

4月の主な行事予定

4月13日(木) 着任式・始業式
4月14日(金) 第46回入園・入学式

今月の在籍数 3月2日現在

幼稚部	74
小学部	275
中学部	78
全校	427